

# 昭和大学新聞

## 第6回 昭和上條医療賞授賞式

— 昭和大学医学・医療振興財団 —



公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団  
第6回 昭和上條医療賞 授賞式

公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団(理事長・山元俊憲)が行う顕彰事業「昭和上條医療賞」の授賞式が昨年12月16日、上條記念館で執り行われた。

同財団は、医学・医療に関連する領域の教育・研究・医療の実践者に対する支援事業を行うことにより、国民の健康増進に貢献することを目的に、平成25年4月に設立された。

その主要事業の一つである顕彰事業「昭和上條医療賞」は、地域保健医療および医学・医療分野の教育において創造的かつ先駆的諸活動で、大きな成果をあげた者またはグループを顕彰する。

今年度は地域保健医療貢献部門2件、医療人育成部門1件の計3件が選ばれ、木内祐二選考委員長からの審査報告の後、山元理事長から受賞者に表彰状とメダル、副賞が授与された。

授賞式後は各受賞者により活動内容が紹介され、その後、受賞者を囲んで活発な情報交換が行われた。

## 「昭和上條医療賞」受賞者 (敬称略)

### ■地域保健医療貢献部門：2件



鈴木 央  
(鈴木内科医院 院長)

#### 「在宅医療、地域包括ケア推進」

##### 活動内容・選考理由

東京都大森地区での在宅医療・在宅緩和ケアを主導的に実践するとともに、在宅医療関連の各種学会や団体のオピニオンリーダーの一人として都内での在宅ターミナルケアをはじめとする多様な在宅医療を積極的に推進し、後進を育てる活動をしており、学生実習を含めてさまざまな多職種研修にも取り組み、地域包括ケアを推進する人材育成にも努めている。

約20年にわたる継続的な地域保健医療に対する功績を評価し、上條医療賞を授与するものとする。



布施 克也  
(魚沼市立小出病院 院長  
地域医療魚沼学校 校長)

#### 「住民こそ医療資源」

##### 活動内容・選考理由

新潟県の魚沼地域の病院長として地域包括ケアの実現のための専門職種間の連携強化、地域住民の啓発などを目的に2011年度から地域医療魚沼学校を開設され活動を指導しており、「学生研修医が学ぶ」「多職種連携教育および共同実践の場」「住民が学ぶ」を3本柱にしたカリキュラムで2018年までに延べ28,000名が地域医療魚沼学校で学び、その成果の一つとして2013年以降医療費が全国の保健医療二次医療圏中最低を記録しつづけている。

このような幅広く全国のモデルとなる地域保健医療への貢献を評価し、上條医療賞を授与するものとする。

### ■医療人育成部門：1件



千島 隆司  
(よこはま乳がん学校 代表  
横浜労災病院包括的乳腺先進医療センター長)

#### 「乳がん診療における「患者中心のチーム医療」の実践と普及」

##### 活動内容・選考理由

2007年から主催しているよこはま乳がん学校で、毎年全国から集まった多職種を対象に講義講座を開放し、多様な学習の機会を提供するとともにグループワークによりチーム医療の実践と普及を図っており、よこはま乳がん学校のプログラム修了者は600名を超え、さらに青森乳がん学校、沖縄乳がん学校も開校し、合わせて修了者は1,100名以上になっている。

このように日本の乳がん診療における医療人育成で大きな功績をあげていることを評価し、上條医療賞を授与するものとする。

学校法人 昭和大学

発行人 小口勝司  
電話 (3784) 8000 〒142-8555  
東京都品川区旗の台1の5の8  
1部 50円 毎月1回発行

### 2月号の内容

- 1面
  - 第6回昭和上條医療賞授賞式
  - EndoBRAIN®-EYEが医療機器の承認を取得
  - 本学の認定看護師教育が認定手術分野と透析分野で開講
- 2面
  - マダガスカル口唇口蓋裂医療協力の感想
  - 令和2年度 医学部附属看護専門学校 一般選抜入学試験(1期)結果
  - ブルーウィングが2連覇達成
- 3面
  - 富士吉田キャンパスの思い出
  - 植田紫衣生さんがPFA優秀学生賞を受賞
  - 台風19号被災地へボランティア学生に感謝状が贈呈
- 4面
  - 第二延山小学校のキャリア学習
  - 昭和大学医学部同窓会「学術研究助成」募集のお知らせ
  - 就任のお知らせ
  - 昭和大学サポート寄付金寄付者氏名・上條記念館座席プレート申込み状況

### 【問合せ先】

【本紙について：総務課出版版】  
03-3784-8059  
press@ofc.shouwa-u.ac.jp

【各種募金・寄付・90周年事業について：企画課】  
03-3784-8387

【学事について：学務課・大学院課・入学支援課】  
03-3784-8022 (旗の台)  
0555-22-4403 (富士吉田)  
045-985-6503 (横浜)  
03-3784-8026 (入学支援課)

## 本学の認定看護師教育が認定手術分野と透析分野で開講

入試日 令和2年6月20日  
開講日 令和2年10月1日

昭和大学認定看護師教育センターが認定看護師の手術看護分野と透析看護分野の教育機関として日本看護協会から認定された。

認定看護師制度の目的とは、特定の看護分野において、熟練した看護技術及び知識を用いて、水準の高い看護実践を行う看護師である認定看護師を社会に送り出すことにより、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上を図ることである。

本学が認定された手術看護分野は首都圏に1校、透析看護分野は国内に1校の

## ディープラーニングによる内視鏡診断支援ソフトウェア

### EndoBRAIN®-EYEが医療機器の承認を取得

工藤進英特任教授(昭和大学横浜市北部病院消化器センター)らのグループが開発を進めてきた人工知能(AI)内視鏡画像診断支援ソフトウェア「EndoBRAIN®-EYE」が、臨床性能試験を経て、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(医薬品医療機器等法)」に基づき、クラスII・管理医療機器として2020年1月24日に承認を取得した。

大腸がんは日本人女性のがん死亡数の1位、男性でも3位と増加傾向で、効果的な対策が求められるがん種。その対策として、大腸内視鏡で早期がんや前がん病変である腫瘍性ポリープを切除することで、大腸がんによる死亡を大幅(53~68%)に減らせることが知られている。しかし、1回の検査あたり腫瘍性ポリープの約22%が見落とされている可能性が指摘されていた。

見落としの内訳として、大腸のヒダや便に隠れてしまったり描出ができていない場合と、画面上にポリープが描出されていてもヒューマンエラーによって見落とされることがある。

昭和大学横浜市北部病院消化器センターは、特に後者による見落としを防ぐことを主眼として、名古屋大学大学院情報科学研究科の森健策研究室(AIエンジニア)を開発を担当及びサイバネット

システム株式会社(システム化を担当)と連携して、医師による内視鏡検査を補助するAIを開発してきた。2018年12月にはこの研究成果の第1弾として内視鏡画像を解析し、医師による病理診断予測を補助するソフトウェア「EndoBRAIN®」が、薬機法承認を取得している。

今回開発を進めてきたEndoBRAIN®-EYEは、大腸内視鏡で撮影された内視鏡画像をAIが解析し、ポリープ・がんなどを検出すると警告を発し、医師による病変の発見を補助するソフトウェアであり、オリンパス製の汎用大腸内視鏡(ハイビジョン画質以上)に導入可能で、多くの内視鏡機種と組み合わせ使用することができる。

本ソフトウェアはAIの一種であるディープラーニングに基づき、約395万枚の内視鏡画像を学習しており、臨床性能試験では感度(※)95%、特異度(※)89%の精度で病変の検出が可能で、内視鏡医の支援に十分な精度を達成している。

#### ※感度・特異度

感度とは画像中に病変があるときにAIが正しく病変があると判定できる確率。特異度とは画像中に病変がないときにAIが正しく病変がないと判定する確率。

み。同センターでは受講生を全国から広く募り臨床現場で活躍するスペシャリストを6か月かけて養成する。分野毎に専門的に臨床に根差した教育を行うことにより、患者の健康回復や健康増進に向けた的確なケアを行い、さらには人々の幸福な人生を支えることのできるスペシャリストとなるよう認定看護師教育を行う。応募の詳細は4月に本学ホームページで公開する。

### 受講の要件

- 共通
- 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、または文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者。
  - 日本国の看護師免許を有する者。
  - 看護師としての実務経験を5年以上有する者。
  - 次に定める各看護分野の実務経験を有すること。
- 透析看護分野
- 透析看護分野での通算3年以上の看護実績を有する者。
  - 透析導入期・維持期の血液透析患者の看護を5例以上担当し、透析患者の看護を5例以上担当。
- 手術看護分野
- 手術看護分野での通算3年以上の看護実績を有する者。
  - 手術看護における器械出し看護師・外回り看護師の実績を有すること。
  - 現在、手術看護部門で勤務していることが望ましい。
- 問い合わせ先
- 横浜キャンパス事務課内  
認定看護師教育センター事務  
045-985-6500(代表)

# 第9回マダガスカル口唇口蓋裂医療協力

## 参加した学生の感想

マダガスカル口唇口蓋裂医療協力が12月10日、16日間の活動を終え帰国した。本事業は、アフリカ大陸東部の島国、マダガスカル共和国で口唇口蓋裂に苦しむ子どもたちの医療支援として、2011年5月から毎年行われ、今回が9回目となる。今回は医師、歯科医師、看護師をはじめ、大学院生、学部生ら15名を派遣した。



医学部5年 河守 咲季

このたびはマダガスカル口唇口蓋裂医療協力が医学部生として参加させてもらいました。外来のお手伝いや手術室の設営から始まり、手術見学、回診の補助などを経験しました。先生方や看護師の方から多くのことを教えていただき、口唇口蓋裂だけでなく他の形成外科領域の疾患や麻酔についても理解を深めることができました。また、関わり

つた患者さんとその家族の変化を肌で感じ、医療が患者さんの笑顔で返ってくるという医療の原点をマダガスカルで見ることができました。笑顔で病院を後にする患者さんを見て、嬉しかったのを覚えています。

また、フィールドワークを通じ現地の医療の実情も知ることができました。日本の医療を当たり前としてきた私にとって驚きの連続でしたが、限られた資源の中で医療を行う人々の姿から学ぶことも多くありました。



本プロジェクトに参加した人たちは、さらに街の一角には山のように積まれたゴミがあり、日本との違いを実感しました。しかし2週間マダガスカルで生活して、現地の人々と交流したりフィールドワークを行ったりする中で日本とは違った良さを見つけられることが出来、マダガスカルにもう一度行きたいと感じるほど好きになりました。

医療面では、口唇口蓋裂の術野に入り多くのことを学ぶことができました。それ以上に術野で先生の指導の下、縫合や気管挿管の手法などを実践しながらに学べたことは非常に良い経験になりました。

私は、本年度のマダガスカル口唇口蓋裂医療協力に参加させていただきました。初めてのアフリカでの生活に驚くこともありましたが、毎日さまざまな手術の見学、術前・術後の回診に同行させていただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今回の研修では、病院内での研修のほかに、フィールドワークとして現地のマトロン(産婆)訪問や歯科クリニック、薬局見学なども行いました。薬局見学の際には、現地の薬局の特徴や薬剤師の業務について知ることができました。そのなかで通常は1箱で薬を販売するところ、お金のない患者さんにはジェネリック医薬品を用いて1錠単位で販売するというのを伺い、貧富の差があることを感じました。それと同時に、保険制度が整っていないために十分な治療を受けることができない人がいるということを実感しました。

今回の研修は、他国の生活や医療の現状を感じるとともに、医療人としての視野を広げる貴重な経験となりました。今後、世界の医療水準を上げるために

途上国と比べどの程度違いがあるのかということや、母子保健制度にも興味があるため、マダガスカルでの現状を知りたいと考えたからです。

現地を訪れると、都市部にはビルが立ち並び、予想以上に開発が進んでいる驚きました。一方で、土で作られ電気も通っていない住宅に住んでいる貧困者も多



保健医療学部看護学科3年 内田 千晴

今回、マダガスカル口唇口蓋裂医療協力に参加した理由は、1年生の時にPSU(ポートランド州立大学)の海外研修に参加し先進国の医療を学んだため、発展

途上国と比べどの程度違いがあるのかということや、母子保健制度にも興味があるため、マダガスカルでの現状を知りたいと考えたからです。

現地を訪れると、都市部にはビルが立ち並び、予想以上に開発が進んでいる驚きました。一方で、土で作られ電気も通っていない住宅に住んでいる貧困者も多

く、小さな子供が物乞いをしてる様子も見られ、貧富の差があることを実感しました。この貧富の差に伴い、受けられる医療の質も異なるため病院で出産することができない妊婦さんも多くいらっしやいました。

このような現状を少しでも改善できるよう、日本の母子保健制度を広めていきたいと強く感じました。

# 昭和大学新聞



歯学部5年 池端 陽介

マダガスカルは、私が今まで行ったさまざまな国でも凌駕する国でした。空港に到着すると同時に、アジア人や白人も居ない、今まで経験したことのない雰囲気圧迫されました。到着した時間が深夜だったこともあり、少し不安な気持ちになりました。街ではくたびれた服を着て裸足で歩く子供たちと一緒に歩く無数の牛、私たちを見るとたくさん集まってくる物乞い

の人たち、さらに街の一角には山のように積まれたゴミがあり、日本との違いを実感しました。しかし2週間マダガスカルで生活して、現地の人々と交流したりフィールドワークを行ったりする中で日本とは違った良さを見つけられることが出来、マダガスカルにもう一度行きたいと感じるほど好きになりました。

医療面では、口唇口蓋裂の術野に入り多くのことを学ぶことができました。それ以上に術野で先生の指導の下、縫合や気管挿管の手法などを実践しながらに学べたことは非常に良い経験

私は、本年度のマダガスカル口唇口蓋裂医療協力に参加させていただきました。初めてのアフリカでの生活に驚くこともありましたが、毎日さまざまな手術の見学、術前・術後の回診に同行させていただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今回の研修では、病院内での研修のほかに、フィールドワークとして現地のマトロン(産婆)訪問や歯科クリニック、薬局見学なども行いました。薬局見学の際には、現地の薬局の特徴や薬剤師の業務について知ることができました。そのなかで通常は1箱で薬を販売するところ、お金のない患者さんにはジェネリック医薬品を用いて1錠単位で販売するというのを伺い、貧富の差があることを感じました。それと同時に、保険制度が整っていないために十分な治療を受けることができない人がいるということを実感しました。

今回の研修は、他国の生活や医療の現状を感じるとともに、医療人としての視野を広げる貴重な経験となりました。今後、世界の医療水準を上げるために

途上国と比べどの程度違いがあるのかということや、母子保健制度にも興味があるため、マダガスカルでの現状を知りたいと考えたからです。

現地を訪れると、都市部にはビルが立ち並び、予想以上に開発が進んでいる驚きました。一方で、土で作られ電気も通っていない住宅に住んでいる貧困者も多

く、小さな子供が物乞いをしてる様子も見られ、貧富の差があることを実感しました。この貧富の差に伴い、受けられる医療の質も異なるため病院で出産することができない妊婦さんも多くいらっしやいました。

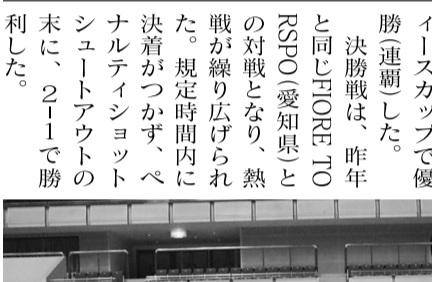
このような現状を少しでも改善できるよう、日本の母子保健制度を広めていきたいと強く感じました。

## 昭和大女子アイスホッケークラブブルーウィンズが2連覇達成

### 第26回善光寺レディースカップ

本学の女子アイスホッケークラブであるブルーウィンズが1月12日、第26回善光寺レディースカップで優勝(連覇)した。

決勝戦は、昨年と同くFORETTO RPO(愛知県)との対戦となり、熱戦が繰り広げられた。規定時間内に決着がつかず、ペナルティショットシュートアウトの末に、2-1で勝利した。



年度	令和2年度	平成31年度	
募集人員	70	70	
志願者数	男	22	27
	女	276	338
	計	298	365
合格者数	男	4	4
	女	96	102
	計	100	106

令和2年度 医学部附属看護専門学校 一般選抜入学試験(1期)結果

医学部附属看護専門学校 令和2年度一般選抜入学試験1期が1月13日、看護専門学校で実施された。募集人員70名に対して、298名が受験し、1月15日に合格者が発表された。

**医学堂書店**

品川区旗の台  
電話(03) 3783-9774

昭和大医学部同窓会では  
所得補償保険、傷害疾病保険、  
医師賠償責任保険等、  
各種補償制度を取り扱っております。

取扱代理店：  
昭友商事株式会社  
TEL: 03-3784-8280  
http://www.shoyu-trading.com

as human, for human  
PARAMOUNT BED

最先端の技術で医療の明日に貢献します。

パラマウントベッド http://www.paramount.co.jp フリーダイヤル 0120-03-3648

# 富士吉田キャンパスの思い出

全寮制による初年次教育を行う富士吉田キャンパスで2月6日、退寮式が執り行われた。1年生573名が教育職員や寮監などに感謝を告げ、名残惜しみながら富士吉田の地を後にした。



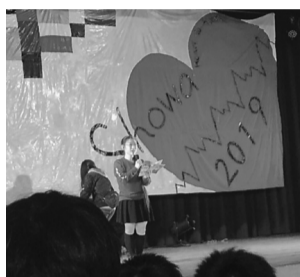
医学部1年  
野口 朋子

## 寮祭の思い出

ドーンと高く打ち上がった花火が思い出と共に夜空に咲き誇って、2019年寮祭の終わりを告げました。6月21日から23日にかけて、Heart to Heartをテーマとして行われた寮祭が、共に作り上げてきた寮生にとっても、そして来場してくださった多くの方々にとっても良き思い出になっていればと、実行委員長を務め

させていただいた私は思いがたつた前中後夜祭、ドッジボールを行い白熱した戦いを繰り広げた体育祭、大盛況のコンパや部活動、フロアなどの模擬店など笑顔に溢れた3日間でした。寮祭を通して皆さんの仲間ができたことで、その後の寮生活も豊かにできた素敵な思い出になりました。

令和という新しい時代を迎える年に入學し、新たな一歩を踏み出した私たちが、昭和大学の寮祭の歴史に新たなページを刻みたいと思いい、5月に準備を始めました。部門員の募集から始まりましたが、どのように進めていけば良いのか誰も分からず、思うように準備が進まないままに時間だけが過ぎていくような気がしていました。そのような中で、副実行委員長や部門長をはじめとする皆さんの人の協力により当日を迎えることができ、感謝しています。ありがとうございました。



歯学部1年  
酒井 倫太郎

## 初年次体験実習を通して

私は初年次体験実習の中で、ハビリティサービス元気丸への施設実習が一番印象に残りました。

実習内容としては、利用者の方との会話やレクリエーションを通してコミュニケーションをとること、また利用者の方の趣味を一緒に楽しんだり、施設内の清掃などさまざまなことを体験させていただきました。

初日から利用者の方と話す機会が多くあり、たくさんコミュニケーションをとることができました。施設実習前は利用者の方とうまくコミュニケーションをとれるか不安でしたが、実際に話してみると会話が続き、帰りに今日はお話できてよかったよと言っていたので、きとでもうれしかったです。また利用者の方とコミュニケーションをとることで言葉遣いや話を聞く姿勢など多くのことを学ぶことができました。

初めての実習で不安な気持ちでいっぱいでしたが、スタッフの方が優しく指導してくれましたので自信をもつ



て実習に臨めました。初年次体験実習を通してさまざまな方々と関わることで、多くのことを学ぶことができました。特にコミュニケーションをとることの大切さを感じることができました。ここで学んだことを今後活かしていきたいです。



薬学部1年  
阿久津 舞

## 寮生活の思い出

私は入学前から、大学生という新しい環境に気持ちが高ぶる反面、寮生活で初めての顔を合わせる学部の異なる同期生と打ち解けて生活していけるかが不安でした。しかし、寮生活に徐々に慣れて



あこの時の不安が嘘のように仲良くなりました。また、寮のある富士吉田市とその周辺地域の富士山をはじめとする数多くの観光名所では、四季を通して大自然を感じ、その感動を分かち合えるまでになりました。約600名の学部の異なる仲間が寝食を共にした寮生活では、それぞれが違う価値観を持っていくことに改めて気付かされました。この気付きは、医療人を目指す者として、患者さんを理解



保健医療学部  
理学療法学科1年  
村上 綾

## 地域交流を通して

私は、1年間の寮生活の中でS1(スチューデントインストラクター)として地域の方々と触れ合うことができました。S1は、主に富士吉田市内で開催される行事等の運営をサポート

します。運営側として地域の方々に参加する催しに関わることができ、富士吉田の地域性などを実感できる最高の制度です。私がS1として参加した中で最も印象に残っているのは、「ニコニコかかし教室」です。これは、かかし食堂という子ども食堂に学生4名で伺い、地域の方々と一緒に過ごしていただく後、別の施設へ移動し、地域の子どもたちと会話を楽しんだり、勉強を教えたり、

トランプ等で遊んだりします。かかし食堂ではカレーライスや煮物などさまざまな食事をいただき、どれもとても美味しかったです。特にカレーライスは絶品で、満腹になってもおかわりしたくなります。食堂の方々は皆さんとても親切で、皆さんの心の温かさを感じました。ただその場所にいるだけでほっこりした気持ちになれる優しさに溢れる食堂でした。



将来患者さんと共にリハビリをしていく中で、辛いリハビリであっても患者さんに温かさを感じてもらえる理学療法士になりたいと思いました。

## 植田紫衣生さんがPFA優秀学生賞を受賞

### — PFA国際歯学会日本本部会 —

PFA(ピエール・フォシヤールアカデミー)国際歯学会日本本部会第50回記念大会が11月23日、東京アメリカンクラブ(港区麻布台)で開催され、植田紫衣生さん(歯学部5年)が、PFA優秀学生賞を受賞した。

同学会は近代歯科医学の祖と言われるフランスのピエール・フォシヤールの名前を冠して1936年にアメリカで設立された国際的歯科学会であり、歯科医学の発展と向上を期すことを目的としている。

植田さんは破骨細胞へのスクロースの影響について研究し、スクロースが歯周病などの疾患において骨吸収を抑制する治療薬になり得る可能性を示した業績が高く評価され、同賞に選ばれた。

植田さんの研究成果は昨年のAPDS(Aジア太平洋歯科学会)およびJADR(国際歯科研究学会日本本部会)にて発表されたもので、同会2018年度ジョセフ・リスター賞を受賞した。

このたび、PFA優秀学生賞をいただき大変嬉しく思います。私はこれまで破骨細胞分化に対するスクロース添加の影響というテーマで研究を進め、同会で発表し評価していただきました。将来は日本だけでなく国際



(左から)植田紫衣生さん、宮崎隆副学長、吉村健太郎講師(歯学部口腔生化学講座)



## 台風19号被災地へボランティア 学生に感謝状が贈呈

台風19号の被害を受けた長野市北部の水害被災地域でボランティア活動を行った本学の学生16名に木内祐二副学長(地域連携担当)から感謝状が贈呈された。学生らは昨年の10月に千

曲川が氾濫した穂保地区で、家屋、道路、農地などの泥のかき出しや、がれき・家具などの片づけをして、被災した人々や地域の復旧・復興に貢献した。

MIZUHO みずほ銀行 One MIZUHO

住宅ローンを見直してみませんか？  
◆住宅ローンのお借り換えには、3つの目安があります。

1. 現在お借入中の住宅ローンの残高が1,000万円以上ある方
2. 現在お借入中の住宅ローンと、お借換後の金利差が年率1.0%以上ある方
3. 現在お借入中の住宅ローンの返済期間が10年以上ある方

お借り換えにより、毎月のご返済額を軽減できる場合があります。

\*上記は一般的な目安ですので、現在お借入中の金利条件(引き下げ条件)によっては借り換えのメリットがない場合がございます。また、住宅ローンのお借り換えにより、住宅ローン控除の適用を受けられなくなることがございます。  
\*みずほ銀行でお借入中の住宅ローンをお借り換えすることはできません。  
詳しくは、店舗またはみずほ銀行ウェブサイト【<https://www.mizuho-bank.co.jp/>】まで。

【お問い合わせ先】みずほ銀行 荏原支店 TEL: 03-3783-6111

One MIZUHO

昭和大学医学部同窓会「学術研究助成」募集のお知らせ

医学部同窓会では、来年度も「学術研究助成」を行います。
1. 応募資格
(1) 医学部同窓会正会員 ※終身会費未納の方は応募できません
(2) 申請者は45歳未満
(3) 個人研究、共同研究と可
2. 助成予定件数、助成額および期間
(1) 助成予定件数…1件
(2) 助成額…1件あたり100万円
(3) 助成期間…2020年7月1日～2021年6月30日
3. 応募期間
2020年3月2日(月)～2020年4月20日(月)
※応募手続き等、詳しくは昭和大学医学部同窓会ホームページをご覧ください。
showaigakubudosokai.jp / 学術研究助成
お問い合わせ先 TEL 03-3784-8075 (一般社団法人 昭和大学医学部同窓会)
E-mail: dousou@med.showa-u.ac.jp

第二延山小学校のキャリア学習で講演
増田統括看護部長が看護師の仕事を紹介

本学に隣接する品川区立第二延山小学校で5年生に向けたキャリア学習「働く人から学ぼう」が実施され、増田千鶴子統括看護部長(昭和大学統括看護部)が講演した。

同学習は、仕事に真摯に向き合う姿勢や、やりがい、社会的責任の大切さを児童たちに感じ取ってもらうことを目的としており、11月に本学で行われた校外授業と同様、地域連携の一環である。

講演後は「看護の仕事を楽しみたい」と思っていたきっかけはなんですか?、「仕事をやっていく良かった」と思うことはありますか?、「仕事で苦労することはありませんか?」などさまざまな質問が寄せられ、好評のうちに終わった。



就任のお知らせ

(1月14日 理事会承認)



医学部外科学講座(呼吸器外科学部)担当 教授
昭和大学病院呼吸器外科 診療科長(勤務地:昭和大学病院呼吸器外科)

武井 秀史

現:医学部外科学講座(呼吸器外科学部)担当教授(員外)
(勤務地:昭和大学病院呼吸器外科)
任命日:令和2年4月1日



医学部泌尿器科学講座担当 教授
(勤務地:昭和大学横浜市北部病院外科系診療センター(泌尿器科))

富士 幸藏

前:医学部泌尿器科学講座担当教授(員外)
(勤務地:昭和大学横浜市北部病院外科系診療センター(泌尿器科))
任命日:令和2年2月1日



医学部外科学講座(呼吸器外科学部)担当 教授
(勤務地:昭和大学横浜市北部病院呼吸器センター(呼吸器外科))

北見 明彦

前:医学部外科学講座(呼吸器外科学部)担当教授(員外)
(勤務地:昭和大学横浜市北部病院呼吸器センター(呼吸器外科))
任命日:令和2年2月1日



医学部臨床病理診断学講座担当教授(員外)
(勤務地:昭和大学横浜市北部病院内科系診療センター(臨床病理診断科))

亀山 香織

現:慶應義塾大学医学部病理診断部 准教授
採用予定:割愛日



医学部リハビリテーション医学講座担当 教授(員外)
(勤務地:昭和大学病院リハビリテーション科)

笠井 史人

前:医学部リハビリテーション医学講座担当 准教授
(勤務地:昭和大学病院リハビリテーション科)
任命日:令和2年2月1日



歯学部口腔外科学講座(顎顔面口腔外科学部)担当 教授

代田 達夫

前:歯学部口腔外科学講座(顎顔面口腔外科学部)担当教授(員外)
任命日:令和2年2月1日



江東豊洲病院 病院長(再任)

笠間 毅

現:医学部内科学講座(リウマチ・膠原病内科部)担当 教授
(勤務地:昭和大学江東豊洲病院内科系診療センター(内科))
任期:令和2年4月1日～令和5年3月31日



薬学部臨床薬学講座(感染制御薬学部)担当 教授

石野 敬子

現:薬学部臨床薬学講座(感染制御薬学部)担当教授(員外)
任命日:令和2年4月1日



歯学部口腔外科学講座(口腔腫瘍外科学部)担当 教授

嶋根 俊和

前:歯学部口腔外科学講座(口腔腫瘍外科学部)担当教授(員外)
任命日:令和2年2月1日



発達障害医療研究所 所長(再任)

加藤 進昌

現:発達障害医療研究所 特任教授
任期:令和2年4月1日～令和5年3月31日



医学研究科長

泉崎 雅彦

現:医学部生理学講座(生体調節機能学部門)担当教授
任期:令和2年4月1日～令和5年3月31日



図書館 館長

宮崎 章

現:医学部生化学講座担当 教授
任期:令和2年4月1日～令和4年3月31日



臨床薬理研究所 所長(再任)

小林 真一

現:臨床薬理研究所 特任教授
任期:令和2年4月1日～令和5年3月31日



内部監査室 室長(再任)

下司 映一

現:保健医療学部長
任期:令和2年4月1日～令和4年3月31日



頭頸部腫瘍センターセンター長(再任)

嶋根 俊和

現:歯学部口腔外科学講座(口腔腫瘍外科学部)担当教授
任期:令和2年4月1日～令和4年3月31日

特任教授(継続) 任期:令和2年4月1日～令和3年3月31日
市川 幾恵

昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方々
(令和元年12月1日～12月31日ご入金分)

- 武重優秀クラブ賞基金への寄付
【同窓】目時 信之様(医学部・37回生)
教育研究協力資金への寄付
【父母】白神 泰介様/柳 志郎様
保健医療学部理学療法学科への寄付
【父母】三角 勝様
昭和大学藤が丘病院への寄付
【一般】佐藤 定雄様
各クラブ・学生会への寄付
【父母】青木 武士様(医学部・61回生)
【同窓】安斉 尚子様(医学部・57回生)/小出 良平様(医学部・41回生)
創立90周年記念事業への寄付(上條記念館建設)
目標寄付金額:10億円
累計寄付金額:906,366,809円(令和元年12月31日現在)
※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付をされた方は上條ホール座席へ芳名プレートを設置し、顕彰させていただきます。(申込状況は下図参照)

- 【父母】與儀 實夫様(医学部・52回生)
【同窓】
医療法人社団弘仁勝和会 理事長 小池 康様(医学部・58回生)/小池 康様(医学部・58回生)
小池 勝様(医学部・38回生)/小池 礼子様(医学部・63回生)/久保田 和義様(医学部・51回生)
井上 嘉彦様(医学部・61回生)/今井 英一様(歯学部・7回生)/西中 直也様(医学部・62回生)
水川 啓子様(医学部・46回生)/松田 恵里子様(歯学部・6回生)/渡邊 紉様(医学部・40回生)
安藤 直子様(医学部・62回生)/井関 雅一様(医学部・56回生)/七幸会様(医学部・26回生)
医療法人大原医院 歯科 大原 照比佐様(歯学部・20回生)/水谷 哲弥様(医学部・63回生)
山田 節代様(看護専門学校・1957年卒業)/幸島 寛様(医学部・59回生)/長尾 正明様(医学部・42回生)
牧野 裕司様(医学部・61回生)/医学部49回生一同様(医学部・49回生)/渡邊 仁資様(歯学部・16回生)
松村 堅二様(医学部・42回生)/医療法人社団片岡皮膚科 片岡 和洋様(医学部・46回生)
赤川 圭子様(薬学部・21回生)/医療法人社団誠敬会 理事長 深道 修一様(医学部・56回生)
医療法人社団誠敬会 理事 深道 瑞子様(薬学部・19回生)/深道 修一様(医学部・56回生)
深道 瑞子様(薬学部・19回生)/杉崎 節子様(看護専門学校・5回生)/渡辺 秀晃様(医学部・63回生)
尾島 賢治様(歯学部・16回生)
西村 篤様(医学部・55回生)

昭和大学上條記念館 上條ホール

上條ホール座席芳名プレート申込状況

Table showing application status for name plates in the Uechi Hall. Columns represent rows (A-P) and seats (1-25). Shaded areas indicate where name plates have been applied.

対象席数396席
既申込数371席
令和元年12月31日現在

- ※色塗り部分が既申込席、残り25席のお申し込みを随時受け付けております
※創立90周年記念(上條記念館建設)事業に対し累計100万円以上お申し込みをいただいた方が対象
※前方2列(31席)および車いす席(10席)はプレート設置対象外です

【備考】
※申込順となっております。
※名前の公表を希望されない方には、掲載しておりません。
※申込時に同窓欄へ記載があった方につきましては、名前の後に学部と卒業回生を掲載しております(職員は除く)。